

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

演題：疾患の鍵分子セマフォリン

～日本の免疫研究の流れも含めて～

講師：熊ノ郷 淳 先生

大阪大学大学院 医学系研究科

呼吸器・免疫アレルギー内科学 教授

日時：平成26年 8月5日(火)

17時00分 ～ 19時00分

場所：共用講義室2 (M&Dタワー 2階)

講演要旨：

セマフォリンは、当初神経の発生を司る神経ガイダンス因子として見つかった分子群ですが、現在では、アレルギー疾患、自己免疫疾患、骨粗鬆症、網膜色素変性症、心臓の突然死の原因、癌の転移・浸潤などの疾患治療の新しい創薬ターゲットとしても注目を集めています。本講義では、私たちの研究に加えて、世界の生命科学をリードしてきた日本人研究者による免疫研究の歴史・成果についても紹介したいと思います。

【連絡先】 分子内分泌代謝学分野 小川 佳宏 (内線5966)